

第3回定例会議事日程（第1号）

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 議案第36号 平成28年度いちき串木野市一般会計決算認定について
- 第 4 議案第37号 平成28年度いちき串木野市簡易水道事業特別会計決算認定について
- 第 5 議案第38号 平成28年度いちき串木野市国民健康保険特別会計決算認定について
- 第 6 議案第39号 平成28年度いちき串木野市公共下水道事業特別会計決算認定について
- 第 7 議案第40号 平成28年度いちき串木野市地方卸売市場事業特別会計決算認定について
- 第 8 議案第41号 平成28年度いちき串木野市介護保険特別会計決算認定について
- 第 9 議案第42号 平成28年度いちき串木野市戸崎地区漁業集落排水事業特別会計決算認定について
- 第10 議案第43号 平成28年度いちき串木野市療育事業特別会計決算認定について
- 第11 議案第44号 平成28年度いちき串木野市後期高齢者医療特別会計決算認定について
- 第12 議案第45号 平成28年度いちき串木野市国民宿舎特別会計決算認定について
- 第13 議案第46号 平成28年度いちき串木野市水道事業剰余金の処分について
- 第14 議案第47号 平成28年度いちき串木野市水道事業会計決算認定について
- 第15 議案第48号 高規格救急自動車の購入について
- 第16 議案第49号 いちき串木野市教育長の勤務時間、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について
- 第17 議案第50号 いちき串木野市立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 第18 議案第51号 いちき串木野市道に設ける道路標識の寸法に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第19 予算議案第3号 平成29年度いちき串木野市一般会計補正予算（第2号）
- 第20 国特予算議案第2号 平成29年度いちき串木野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 第21 介特予算議案第2号 平成29年度いちき串木野市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 第22 後特予算議案第2号 平成29年度いちき串木野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

本日の会議に付した事件
議事日程と同じ

出席議員 18名

1番	松崎幹夫君	10番	濱田尚君
2番	福田道代君	11番	東育代君
3番	田中和矢君	12番	竹之内勉君
4番	平石耕二君	13番	寺師和男君
5番	西中間義徳君	14番	下迫田良信君
6番	中村敏彦君	15番	原口政敏君
7番	大六野一美君	16番	宇都耕平君
8番	楮山四夫君	17番	福田清宏君
9番	西別府治君	18番	中里純人君

欠席議員 なし

職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

局	長	東浩二君	主	査	神 蘭 正 樹 君
補	佐	岡田錦也君	主	任	軍 神 卓 也 君

説明のため出席した者の職氏名

市	長	田畑誠一君	財 政 課 長	田 中 和 幸 君
副 市	長	中屋謙治君	市 来 支 所 長	中 村 安 弘 君
教 育	長	有村孝君	教 委 総 務 課 長	木 下 琢 治 君
地 方 創 生 統 括 監		松尾章弘君	消 防 署 長	川 畑 光 治 君
総 務 課 長		中尾重美君	上 下 水 道 課 長	福 山 修 司 郎 君
政 策 課 長		満 蘭 健 士 郎 君		

△開 会

○議長（中里純人君） これから平成29年第3回いちき串木野市議会定例会を開会します。

△報 告

○議長（中里純人君） まず、報告します。

去る8月18日までに受理した請願・陳情は、お手元に配付した請願・陳情文書表のとおりです。

したがって、付託区分表のとおり所管の常任委員会に付託します。

次に、監査委員から報告のあった6月分の例月出納検査の結果について、その写しをお手元に配付してあります。

また、鹿児島県市議会議長会定期総会出席報告についてもその写しをお手元に配付してあります。

△開 議

○議長（中里純人君） これから、本日の会議を開きます。

△日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（中里純人君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、松崎幹夫議員、田中和矢議員を指名します。

△日程第2 会期の決定

○議長（中里純人君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

今定例会の会期は、本日から9月27日までの35日間としたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 異議なしと認めます。

したがって、今定例会の会期は、本日から9月27日までの35日間とすることに決定しました。

△日程第3～日程第14

議案第36号～議案第47号一括上程

○議長（中里純人君） 次に、日程第3、議案第36号から日程第14、議案第47号までを一括して議題とします。

市長に提案理由の説明を求めます。

〔市長田畑誠一君登壇〕

○市長（田畑誠一君） おはようございます。

平成29年第3回いちき串木野市議会定例会の開会に当たり、提案いたしました決算認定等議案につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

平成28年度一般会計及び特別会計の決算については、先に会計管理者から決算書の提出がありましたので、監査委員の審査に付し、地方自治法第233条第3項の規定に基づき、議会の認定を得るため提案するものであります。

平成28年度の我が国の経済は、経済政策アベノミクスの取組により雇用・所得環境は改善し、緩やかな回復基調が続いております。また、一億総活躍社会の実現に向け「新・三本の矢」を推進すること等により、経済の好循環を一時的なものに終わらせることなく、地方においても実感できるよう取り組んできているところであります。

本市におきましても、「人口ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に加え、第三次行政改革大綱や「ひとが輝き 文化の薫る 世界に拓かれたまち」を目指すいちき串木野市総合計画の確実な推進を図るため、国の財政措置を活用しながら各種施策に取り組んでまいりました。

平成28年度の主要事業としましては、第2次総合計画及び前期基本計画の策定、株式会社いちき串木野電力設立のほか、最終処分場建設、麓土地区画整理など従来からの継続事業に加え、生冠中学校グラウンド改修及び小中学校等空調設備調査など教育施設充実のための事業、企業誘致補助、食彩の里いちきくしきの直売所整備、種子島周辺漁業対策事業による食堂施設建設への補助、観音ヶ池市民の森トイレ整備、地域おこし協力隊事業、ふるさと納税推進

事業など地域活性化のための事業を行うとともに、子ども医療費助成事業、合併処理浄化槽設置整備補助金や住宅リフォーム事業補助金など市民生活の各面にわたる事業を実施したところであります。

さらに、土川交流センターに要援護者等屋内退避施設の整備を行うとともに、原子力防災訓練、防災情報メール配信や救助工作車の更新など市民の安心安全確保のための事業を実施したほか、4月に発生した熊本地震に対しまして、緊急消防援助隊や職員を派遣するとともに被災地へ物資の支援を行ったところであります。

このような事業を実施し、おおむね所期の成果を収めるとともに、平成28年度の一般会計及び特別会計は全て収支の均衡を保つことができました。本市の財政状況は、国の景気対策の影響や行財政改革の効果等により一定の改善が図られておりますが、普通交付税が段階的に縮減されるなど、従来にも増して厳しい財政状況が見込まれますので、これまで以上に事業の選択と集中など行財政改革を進め、健全財政を堅持していかなければならないと考えております。今後とも市議会の皆様方並びに市民の皆様方の御理解と御協力をお願いをいたします。

それでは、各会計の決算状況について説明を申し上げます。

まず、議案第36号平成28年度いちき串木野市一般会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額172億180万2,441円、支出済額165億6,870万7,355円で、歳入歳出差引額は6億3,309万5,086円となりますが、翌年度へ繰り越すべき財源の繰越明許費繰越額6,626万4,000円と継続費繰越額1,244万6,000円を差し引きますと、実質収支額は5億5,438万5,086円となり、同額を翌年度に繰り越すものであります。

平成28年度の歳入決算額は、予算現額に対し6億8,513万559円の減、前年度と比較すると4.6%の減で、地方交付税、市債が大幅な減となっております。

歳出では、7億5,560万6,000円を翌年度に繰り越して、5億6,261万9,645円の不用額が生じ、歳出決算額は前年度と比較すると4.7%の減であります。

性質別の増減を見ますと、義務的経費のうち人件

費及び公債費は減っておりますが、扶助費は障害者等福祉費などにより増となっております。投資的経費のうち普通建設事業費は、小中学校耐震補強事業等の大規模事業が前年度終了したことに伴い減となり、また、物件費はふるさと納税推進経費等による増、補助費等は減となっております。

次に、議案第37号平成28年度いちき串木野市簡易水道事業特別会計決算認定について申し上げます。

平成29年4月に上水道事業への統合に伴い打ち切り決算となったことにより、決算の収支状況は収入済額5億5,352万8,141円、支出済額5億5,339万606円で、歳入歳出差引額は13万7,535円となっており、同額を平成29年度水道事業会計へ引き継いでおります。

平成28年度は、市来中央地区で中ノ平浄水場設備工事、羽島地区で小ヶ倉水源池改修工事などを実施しております。

次に、議案第38号平成28年度いちき串木野市国民健康保険特別会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額48億1,179万7,479円、支出済額47億9,339万758円で、歳入歳出差引額は1,840万6,721円となり、同額を翌年度へ繰り越すものであります。

平成28年度は引き続き、生活習慣病重症化予防対策、前立腺がんへの検診助成及び地区単位で受診率向上を目指す健康づくり事業を行うなど、保健事業に重点的に取り組み、医療費の抑制を図るとともに、平成30年度からの新国保制度に係るシステム改修の実施、並びに国民健康保険税の収納率向上に取り組んでおります。

次に、議案第39号平成28年度いちき串木野市公共下水道事業特別会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額、支出済額ともに6億8,917万2,493円で、歳入歳出同額であります。平成28年度はクリーンセンター長寿命化実施設計委託及び新港地区枝線管渠築造工事などを実施しております。

次に、議案第40号平成28年度いちき串木野市地方卸売市場事業特別会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額、支出済額ともに61万490円で歳入歳出同額であります。平成28年度は地方卸売市場建設に係る市債の償還完了に伴い、大幅な減であります。地方卸売市場の売上高は、年々減少傾向で非常に厳しい経営状況となっており、前年度に引き続き、使用料の免除をしたところであります。

次に、議案第41号平成28年度いちき串木野市介護保険特別会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額35億8,534万9,638円、支出済額34億6,680万1,057円で、歳入歳出差引額は1億1,854万8,581円となり、同額を翌年度へ繰り越すものであります。

平成28年度は引き続き、介護予防・日常生活支援総合事業として高齢者元気度アップポイント事業及びころばん体操などを行うとともに、在宅医療・介護の連携推進や生活支援コーディネーターを配置するなど、地域包括ケアシステムの構築を図る取り組みを実施しております。

次に、議案第42号平成28年度いちき串木野市戸崎地区漁業集落排水事業特別会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額、支出済額ともに1,773万9,881円で歳入歳出同額であります。

次に、議案第43号平成28年度いちき串木野市療育事業特別会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額、支出済額ともに1,987万6,295円で、歳入歳出同額であります。なお、療育園の廃止に伴い、療育事業特別会計は平成28年度をもって廃止しております。

次に、議案第44号平成28年度いちき串木野市後期高齢者医療特別会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額4億1,320万3,693円、支出済額4億1,261万3,193円で、歳入歳出差引額は59万500円となり、同額を翌年度へ繰り越すものであります。

次に、議案第45号平成28年度いちき串木野市国民宿舎特別会計決算認定について申し上げます。

決算の収支状況は、収入済額、支出済額ともに1,143万1,436円で、歳入歳出同額であります。平成

28年度は国民宿舎串木野さのさ荘の民間譲渡に伴い、大幅な減であります。

次に、議案第46号平成28年度いちき串木野市水道事業剰余金の処分についてであります。

決算により生じた剰余金を処分することについて、地方公営企業法第32条第2項の規定により議会の議決を求めるものであります。処分の内容は、当年度未処分利益剰余金のうち、当年度分純利益1,090万8,891円を減債積立金に積み立てるものであります。

次に、企業会計の決算について説明を申し上げます。

議案第47号平成28年度いちき串木野市水道事業会計決算認定について申し上げます。

企業会計の決算につきましては、監査委員の審査に付し、地方公営企業法第30条第4項の規定に基づき議会の認定を得るため提案するものであります。

水道事業会計の収支状況は、収益的収支において収益的収入額3億9,573万603円、収益的支出額3億8,482万1,712円、収支差引1,090万8,891円の当年度純利益を生じております。

次に、資本的収支は資本的収入額5,255万4,803円、資本的支出額2億1,207万669円で、収支差引1億5,951万5,866円の収入不足となり、この不足額は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額565万5,871円、過年度分損益勘定留保資金4,200万529円及び当年度分損益勘定留保資金1億1,185万9,466円をもって補填しました。

平成28年度は、大菌配水池からの配水管布設替工事や港町、美住町などの老朽化した配水管の布設替工事、麓土地区画整理事業に伴う配水管布設替工事を実施しております。

以上で説明を終わりますが、よろしく御審議の上、議決及び認定していただきますようお願いを申し上げます。

○議長（中里純人君） これから質疑に入ります。

まず、議案第36号平成28年度いちき串木野市一般会計決算認定について、質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第37号平成28年度いちき串木野市簡易

水道事業特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第38号平成28年度いちき串木野市国民健康保険特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

○2番（福田道代君） 38号のところなんですけれども、その中で、国民健康保健のところでの余剰金のところで、積み立てのところの金額というか、余剰金に対しての金額ということで純利益の問題、ちょっと具体的な説明が欲しいと思ったんですけれども。

○議長（中里純人君） 福田議員、議案の概要説明のことですか。

○2番（福田道代君） 38号の国民健康保険のその中で、収入、それと支出ですね、同額となって、1,840万6,721円ということで繰り越すということになっていますけれども、その問題が一つと、それと、繰り越しの問題ですけど、それと新国保税の制度化に係るシステム改修の問題で、金額的、そういうのを取り組んでいるというのと、収益向上に係るそういう取り組み、こういう中でどのような取り組みを行っているかということで。

ちょっとごめんなさい、収納率の向上に取り組んでいるということで報告がございましたけれども、その収納率の向上のためにどのような具体的な取り組みが行われているかということを質問いたします。

○副市長（中屋謙治君） お答えいたします。

国保税の収納率向上でございますが、これにつきましては新規の滞納者を出さないという、こういう基本方針のもとに、現年度、それから過年度についても収納に取り組んでおります。より専門的な徴収につきましては、徴収対策官という専門職を配置しておりますので、この専門官のアドバイスをいただきながら収納率向上に取り組んでおるところでございます。

より詳しい話につきましては特別委員会も設置されるかと思っておりますので、そちらのほうで御審議いた

できればと思っております。終わります。

○2番（福田道代君） わかりました。所管のところで質問いたします。

○議長（中里純人君） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） ほかに質疑なしと認めます。

次に、議案第39号平成28年度いちき串木野市公共下水道事業特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

○2番（福田道代君） 長寿命化実施計画の委託の問題について質問をいたします。

これが具体的な実施計画というのが今、計画に基づいてされていると思うんですけれども、どのような、何年間かかっている計画か、どのような計画かというのがちょっとわかりましたら。

○上下水道課長（福山修司郎君） 長寿命化計画につきましては、耐用年数を経過した施設でも点検と調査を行い、適切な対応を講じることによりまして施設の延命化を図るということを目的として行っております。

まず、平成24年度、現地調査を行いまして、計画策定、実施設計を28年度に行っておりまして、29年度から33年度にかけてまして工事を行っていくということで考えているところでございます。

まず、処理施設としては水処理施設の設備の事業を行いまして、その後に汚泥処理設備施設の設備を行っていくという計画でございます。

以上です。

○議長（中里純人君） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） ほかに質疑なしと認めます。

次に、議案第40号平成28年度いちき串木野市地方卸売市場事業特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第41号平成28年度いちき串木野市介護保険特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第42号平成28年度いちき串木野市戸崎地区漁業集落排水事業特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第43号平成28年度いちき串木野市療育事業特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第44号平成28年度いちき串木野市後期高齢者医療特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第45号平成28年度いちき串木野市国民宿舎特別会計決算認定について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第46号平成28年度いちき串木野市水道事業剰余金の処分について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認めます。

次に、議案第47号平成28年度いちき串木野市水道事業会計決算認定について、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 質疑なしと認め、これで質疑を終結いたします。

ここでお諮りします。

ただいま議題となっている議案第36号から議案第47号までの議案12件については議長及び竹之内勉監査委員を除く議員16人で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中里純人君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第36号から議案第47号までの議案12件については、議長及び竹之内勉監査委員を除

く議員16人で構成する決算審査特別委員会を設置し、これに付託することに決定しました。

ここで正副委員長互選のため、暫時休憩します。

休憩 午前10時31分

再開 午前10時38分

○議長（中里純人君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

決算審査特別委員会の正副委員長が決定しましたので、報告いたします。

決算審査特別委員会の正副委員長は互選の結果、委員長に濱田尚議員、副委員長に松崎幹夫議員が選出されました。

△日程第15～日程第22

議案第48号～後特予算議案第2号一括上程

○議長（中里純人君） 次に、日程第15、議案第48号から日程第22、後特予算議案第2号までを一括して議題とします。

市長に提案理由の説明を求めます。

〔市長田畑誠一君登壇〕

○市長（田畑誠一君） 本定例会に提案いたしました議案につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

議案第48号高規格救急自動車の購入についてであります。

いちき串木野市消防本部の高規格救急自動車の購入については、去る7月26日に指名競争入札を執行いたしました。その結果、購入価格4,266万円で、鹿児島市西千石町1番28号、鹿児島トヨタ自動車株式会社代表取締役市坪文夫を落札業者と決定し、仮契約を締結しましたので、いちき串木野市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求めるものであります。

議案第49号いちき串木野市教育長の勤務時間、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例の制定についてであります。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部

改正に伴い、教育長の勤務時間、休暇等及び職務専念義務の特例について定めるため、条例を制定しようとするものであります。

議案第50号いちき串木野市立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定についてであります。

子ども・子育て支援法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、低所得世帯、多子世帯等の経済的負担の軽減を図るため、いちき串木野市立幼稚園の利用者負担額を改正しようとするものであります。

議案第51号いちき串木野市道に設ける道路標識の寸法に関する条例の一部を改正する条例の制定についてであります。

道路標識、区画線及び道路表示に関する命令の一部を改正する命令が施行されたことに伴い、条文を整備しようとするものであります。

次に、予算議案第3号平成29年度いちき串木野市一般会計補正予算（第2号）について説明を申し上げます。

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7億6,278万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を175億9,692万4,000円とするほか、地方債の補正であります。

それでは、歳出から款を追って、その主なるものについて説明を申し上げます。

2款総務費は、総務管理費で平成28年度決算に伴う財政調整基金積立金の計上のほか、ふるさと寄附金基金積立金の追加、エネルギー構造高度化等に対する地域の理解を図るためのビジョン策定に係るエネルギー構造高度化・転換理解促進事業費の計上、桜町公民館など6自治公民館改修に伴う自治公民館建設整備事業補助金、荒川地区まちづくり協議会など7協議会へのまちづくり計画事業補助金及び交流センター施設修繕費の追加であります。

3款民生費は、社会福祉費で、平成28年度障害者自立支援給付費等の国庫・県支出金返還金の計上、児童福祉費で社会福祉施設整備事業補助金の追加、生活保護費で濱田子ども福祉基金活用事業費の計上であります。

4款衛生費は、保健衛生費で、後期高齢者医療広域連合負担金の追加、清掃費で最終処分場整地作業

車購入費の計上であります。

6款農林水産業費は、農業費で農業経営法人化等緊急支援事業補助金及び全国和牛能力共進会推進事業補助金の計上のほか、農業施設維持補修費及び農道畑田1号線改良に伴う用地費の追加、林業費で市有林維持補修費及び県費単独補助治山事業費の追加であります。

7款商工費は、かごしま伝統的工芸品国際見本市等出展に係る負担金の計上のほか、ふるさと納税寄附金の増加を図るため、ウェブ広告の掲載及びふるさと納税イベントへの参加等に係るふるさと納税推進事業費の追加であります。

8款土木費は、道路橋梁費で、黒木山堤防線等の道路維持補修費、旧海瀬橋の撤去に伴う工事請負費等の追加のほか、橋之口公民館など2自治公民館への土木事業補助金及び払山線の排水路設置に伴う工事請負費の追加、河川費で戸崎川護岸整備費の計上、都市計画費で麓土地区画整理事業費の追加のほか、御倉町公園トイレ整備に係る実施設計委託料の計上、住宅費で住宅リフォーム事業補助金の追加であります。

9款消防費は、九州・全国消防救助技術大会出場経費、消防ホース購入費及び中向公民館の防火水槽移設に伴う工事請負費の追加、生福地区における防災行政無線拡声子局整備費の計上であります。

10款教育費は、社会教育費で冠嶽園改修に係る実施設計委託料の計上、保健体育費で総合体育館の柔道畳等の購入費の計上、学校給食センター建設事業に係る工事請負費の追加であります。

11款災害復旧費は、集中豪雨による農業施設、林業施設及び道路河川等に係る災害復旧費の追加であります。

次に、歳入の主なるものについて説明を申し上げます。

9款地方交付税は今回の補正財源所要額の追加であります。

13款国庫支出金及び14款県支出金は、電源立地地域対策交付金3,041万3,000円の追加等であります。

16款寄附金はふるさと納税寄附金1億2,000万円の追加であります。

18款繰越金は前年度繰越金の追加であります。

20款市債は区画整理事業債等の追加であります。

第2条地方債の補正は合併特例事業債など7事業債の変更を行うものであります。

次に、国特予算議案第2号平成29年度いちき串木野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について説明を申し上げます。

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,487万円を追加し、歳入歳出予算の総額を49億4,197万8,000円とするものであります。

補正の主な内容は、歳出において、1款総務費で平成30年度からの新国保制度に伴うシステム改修委託料の追加、7款共同事業拠出金で保険財政共同安定化事業拠出金の追加、11款諸支出金で国庫支出金返還金の追加、歳入は7款共同事業交付金で保険財政共同安定化事業交付金の追加、9款繰入金で国民健康保険基金繰入金の追加、10款繰越金で前年度繰越金の追加であります。

次に、介特予算議案第2号平成29年度いちき串木野市介護保険特別会計補正予算（第1号）について説明を申し上げます。

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8,084万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を37億3,393万7,000円とするものであります。

補正の主な内容は、歳出において1款総務費で介護事業所台帳管理システム導入委託料の計上、7款諸支出金で国庫支出金等返還金の追加、歳入は8款繰越金で前年度繰越金の追加であります。

次に、後特予算議案第2号平成29年度いちき串木野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について説明を申し上げます。

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ90万円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億1,360万3,000円とするものであります。補正の主な内容は、歳出において、2款後期高齢者医療広域連合納付金で前年度収納分被保険者保険料等の追加、歳入は、4款繰越金で、前年度繰越金の追加であります。

以上で御説明を終わりますが、よろしく御審議の上、議決していただきますようお願いを申し上げます。

△散 会

○議長（中里純人君） 以上で、本日の日程は終了しました。

本日は、これで散会します。

散会 午前10時51分